

10/ 1日(土)・2日(日)・8日(土)～10日(月)15日(土)・16日(日)・22日(土)  
23日(日)・29日(土)・30日(日)

日没から午後9時30分まで(晴天時のみ)

# 星空通信



2022年 10月号

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1日 水星が留            | 22日 オリオン座流星群が極大   |
| 2日 てんびん座テルダ座が極小    | 23日 カシオペア座RZ星が極小  |
| 8日 寒露              | 29日 ティヒ-彗星が近日点を通過 |
| 9日 水星が西方最大離角       | 30日 火星が留          |
| 10日 スポーツの日/満月      |                   |
| 15日 月と火星が並び        |                   |
| 16日 火星とカニ座星雲MIが最接近 |                   |

## ☆用語解説☆

**留**…惑星が順行から逆行へ、逆行から順行へ変わる時一時停止して見えること。

**衝**…地球に最も接近する時。

**西方最大離角**…最も太陽から離れている。地球からみて内惑星が太陽の西側にある時、西方最大離角と呼ぶ。

**外合**…2つの天体が観測点から見てほぼ同じ位置にある状態のこと。

## 今月の惑星情報

### 水星

上旬は日の出の東の低空に位置し、9日に西方最大離角となる。下旬は高度が低く観察は難しいでしょう。

### 金星

23日に外合となり以後は日の入り後の西の低空に位置する見かけの位置が太陽よりも近く観察は難しいでしょう。

### 火星

うおし座を東に移動し30日に留となる。留の頃は真夜中の東の空に見え、明るさは-0.5等～-1.2等。

### 木星

うお座を西に位置し日の入りから1時間程経ち空が暗くなった頃南東の空に見える。明るさは-0.5等～-1.2等。

### 土星

やぎ座を西に位置し23日に留となる。留の頃は宵の南東から南の空に見え明るさは-0.5等～-0.7等。

一度にドーム内へ入れる人数を5名までとさせていただきます。

感染対策チェック表の記入と手指の消毒にご協力をお願いいたします。

## ★ 宇宙飛行士への道 ★



以前は「自然科学分野で3年以上の実務経験」だったが昨年から、「3年以上の実務経験(社会で仕事をした経験がある)」、身長条件もゆるくなったそう。『宇宙のとびら』より

